

週報 第3202回

会長 南出 和成 副会長 杉本 憲一・藪野 信
幹事 松村 泰英 SAA 櫻井 善章

例会場 ホテルレイクアルスターアルザ泉大津
TEL 0725-20-1121
例会日時 毎週金曜日 12:30 ~ 13:30

事務局 〒595-0062 泉大津市田中町10-7 泉大津商工会議所3F
TEL.0725-21-9500 FAX.0725-21-9501

メールアドレス info@izumiotsu-rc.org
ホームページ http://izumiotsu-rc.org



泉大津ロータリークラブ
Izumiotsu Rotary Club



今週の例会(2023年5月12日)

■ プログラム

クラブフォーラム 上田 秀朗 会長エレクト

■ 次週のプログラム

5月14日:家族例会

■ 今後の予定

- ・5月19日:卓話担当 泉谷 仁博 会員
- ・5月26日:卓話担当 前山 佳司 会員

■ 祝 誕生日

なし

■ 今月のロータリーソング

我等の生業

今月の歌

茶つみ

夏も近づく 八十八夜
野にも山にも 若葉が茂る
あれに見えるは 茶つみじゃないか
あかねだすきに すげの笠

■ 先週の例会

会長の時間

南出 和成 会長



○5月8日より新型コロナウイルス5類へ移行最終決定について
○日本の人口50年後には8700万人に減少について
○出合いの軌跡

4月に入って新しい年度が始まり新しい学校、職場などで色々な出合いがあると思います。出合いの軌跡と言うことで、幕末の英雄勝海舟の話をしていただきます。
勝海舟は若い頃、今後の外交には西洋の兵学が必要と考え蘭学の習得に努めましたが、非常に貧乏で書物を買うお金がなかった。そこで日本橋と江戸橋の間の小さな書物商で立ち読みをくりかえしていたそうです。店主も勝の事情を察して親切にしてくれたそうです。
その書物店の常連に洪田利右衛門という函館の商人がいて、彼は、無類の読書好きで、江戸へ来る

IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3202回

たびにここへ立ち寄り、書物をまとめ買いしておりましたが、いつも立ち読みばかりしている勝の存在がぎになっておりました。店主から勝の事情を聞いた洪田は、「一度お話ししたい」と店主の紹介で二人は出会うことになった。

二人があつて色々話し、そしていよいよ帰りがけになると懐から百両の金を出して「書物を買ってください」と言った。勝はあまりの事に返答できずにいると、洪田は、「読んだ後に、私に送ってくれば結構です。」と言って強いて金を置いて帰ったと言う事です。その後も二人の交流は続き、勝は、益々蘭学に傾注していった。

洪田の支援がなければ、勝は世に出なかつたかもしれない。となると勝の弟子坂本竜馬も維新の舞台に現れなかつたかもしれない。

すなわち洪田と勝との書物店での出合いの奇跡が歴史をおおきく動かしたという事です。ちなみに洪田は「図書館の祖」として函館の歴史に名を遺しております。

以上

■ 幹事報告

松村 泰英 幹事

来週5月5日(金)は定款の規定により、例会は休会となっております。

■ 委員会報告

本日例会終了後、くすの木の間で委員会を開催します。関係者の方はご出席よろしくお願い致します。

(根尾 玲子 親睦活動委員長)

■ ビジター

なし

■ 出席報告

会員数42名 出席免除0名

月日	出席数	欠席	補充	出席率
4/28	32名	10名	—	76.19%
4/7	36名	6名	2名	90.48%

■ メークアップ

- 榎本(3/30 高師浜RC)
- 丹農(4/12 大阪フレンドRC)

■ ニコニコ箱

- ・松内さん、本日は卓話よろしくお願ひいたします (南出)
- ・松内会員様、本日卓話宜しくお願いします(松村)
- ・松内さん、本日は卓話よろしくお願ひいたします (櫻井)
- ・ICGコンペで優勝しました(渡辺)
- ・先週例会欠席、今日卓話です。何卒宜しくお願い致します(松内)
- ・欠席のお詫び(丹農)
- ・欠席のお詫び(深井)
- ・欠席のお詫び(原(真))

ニコニコ箱合計	27,000円
累計	898,500円

■ 祝 誕生日

八木 昌彦 会員 (9日)



先週のプログラム



卓話担当 松内 俊夫 会員

今日は4月28日で明日からGW大型連休ということですが弊社は明日から9連休でございます。皆さんはいかがでしょうか?その楽しい楽しいGWの前に立ちあはだかりましたこの今日の卓話なんとか乗り切りませう。

私緊張しております。緊張する原因は

- ①他者評価が気になる。
 - ②聴衆が自分より大物だと勝手に思い込み気後れる
 - ③単純に準備不足
 - ④場慣れしていない
- 等が緊張する原因です。

卓話のテーマの前に最近の私の近況ですが、今年大殺界2年目でございます。最も悪い年回りと言われておりますが、今までこういうことは余りにすることは無く気が付くころには大殺界過ぎていたのですが3年くらい前に知り合いが大殺界だと教えてくれました。

3年前に逆流性食道炎をわずらい蕁麻疹が頻繁にでたり、お尻の病氣痔瘻になってしまい手術をしました。年末には筋トレのし過ぎかやり方が悪かったのかわかりませんが首肩の筋を痛めました。吐き気もするぐらいの余りの痛さに年末年始は酒も飲まずずっと寝たきりでした。年明けに痛みが増すので整形外科で首にブロック注射を週一回打つことになりました。でもなかなか痛みは取まりませんでした

ある日の夜ご飯を食べ寝ようとする例の蕁麻疹が始めました。僕の蕁麻疹は首から下の全身にできるものでした。しかしよくあることだったのでちょっとしたら取まるのでほっておき寝ようとして自室にはいりました。しかしその日は取まらずひどくなり妻に救急車を呼ぶよう頼みました

「俺このまま死ぬのか?」と初めて死を覚悟した瞬間でした。救急車が到着して担ぎ込まれ脈と血圧を測ろうとしたが脈も取れない血圧も50くらいでした。意識がさらに遠のくころ岸和田市市民病院に到着するや否やエビベンを足にうちました。すると徐々に意識が戻り血圧も100くらいに回復。ショック状態で命を落とすくらい危険な状態だったとのこと。でも三途の川は見えませんでした。結局小麦アレルギーでした。これは半年くらい後に羽曳野医療センターのアレルギー科で判明いたしました今まで健康に育ってきたのでいよいよそういう年になってきたのだと実感してきました

そして命には限りがあるといつまでも健康でおれることはできないと痛感いたしました
改めて1分1秒を大事に家族や周りの近い人との時間を大事にしていかなければならないとおもいました
でもまだ大殺界折り返し地点であと半分残っています

そんな経験をした54歳の時でしたが、少し遅ますが命は永遠ではないと自然としみじみ思い始めた50歳の時に残りの人生本当に自分の興味のあることを毎年1つずつしていこうと考えました。

最初にDJを始めました。その次に心理学・・・私はちゃんと心理カウンセリングスクールに通い合計約50教程を受講しました

心理学を始めたのも単純な思いで始めましたがやり始めると最初は他人がこういう時に何を考えているのか?を知りたいがために始めたのですが違いました
心理カウンセラーの養成校だったので心理カウンセラーを目指す方が多かったです

IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3202回

私の受講動機はちょっと違いましたが、結局心理カウンセラーになるにはカウンセリングするということとは自分自身ちゃんと心理的にまともで自分のことをよくわかっていないと他人にアドバイスできないのです。

私は「自分はダメな人間だ 大した人間でない」と自分に自信があまり持ててませんでした」が心理学を学んでからそれまで自分自身の心にひっかかったものがとれて自分の気持ちがとても楽になりました。そういう思いになるのは自分のせいではないんだ。育ってきた環境、「生育歴」が原因。自分の親の自分へのかわりあい方・育て方が間違っていた。ということがわかりました。但しある意味、親も被害者で親の親からそういう風に育てられ受け継がれているものであるのです。だからどこかの代でそれを断ち切らないと延々と受け継がれていきます

カウンセラーといっても色々な方がいます。よいカウンセラーに当たるとよいのですが悪いカウンセラーにカウンセリングしてもらおうと余計に症状がひどくなる可能性もあります。

5人に1人が生涯のうちになんらかの精神疾患にかかるともいわれております
もっと割合は多いかもしれません。そしてコロナ渦でさらに増加してないとも言えないです
食で健康をとよく言いますがメンタルヘルスも大事にしていかねばならないと思います

今回は数ある心理学の中でも「発達心理学」人間の成長の礎になる重要な心理学です
今回のこの卓話のテーマはチャットCPTに聞きました

その前に前回の卓話も心理学の話でしたが、前回は心理学の簡単な歴史を紹介しました3大心理学者と言われているのが フロイト・ユング・アドラー
フロイトは「原因論」今このような心理状態があるのは元々の原因がありそれを克服しないと治癒しないユングはフロイトの後継者・弟子と言われたが考えはアドラーに近い
アドラーはフロイトと対極にある「現実論」者であります

過去は過去ととらえ未来に目をむけていく。しかし過去に蓋をするのではなく過去は過去と認め未来に目を向ける

今の日本の心理学の考えはまだフロイトの「原因論」しかしながらちょっとずつ変わってきてアドラー心理学等々の未来志向の「目的論」に代わってきている海外の心理学はこの未来志向の心理学です

本日は心理学の中でも人間の成長・発達に最も重要と言われている「発達心理学」についてお話しします

発達心理学とは、人間の発達について研究する心理学の分野のことです。人間は生まれたときから成熟するまでに、身体的、知的、社会的な発達を経験します。発達心理学は、この発達過程について研究し、理解することを目的としています。

発達心理学では、子どもから成人までの発達過程を追跡し、その変化を解明することが主な研究対象です。その中でも、幼児期、児童期、青年期、成人期など、発達段階ごとの特徴を明らかにすることが重要です。

発達心理学にはどのような理論があるかといいますと代表的な理論である、ピアジェの「認知発達理論」や「エリクソンの心理社会的発達段階理論」後はパワーポイントでエリクソンの心理社会的発達段階理論の説明